



第158回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）  
第197回IIDES糖尿病研究会  
第132回CDE兵庫県連合会研究会  
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2022年2月26日(土) 14:00~17:15  
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室  
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 ニプロ株式会社 ー情報提供ー

14:15~15:45 (座長: 鹿住 敏 甲南加古川病院 糖尿病外来、武庫川女子大学 栄養科学研究所  
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『新しい教育システムを用いた糖尿病教育指導の取り組みについて』

たかさわ糖尿病内科クリニック 院長

高澤 宏文 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、  
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『糖尿病外来におけるデータマネージメントシステム(DMS)指導』

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院

糖尿病臨床研究センター長補佐

小出 景子 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。  
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)  
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。  
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加or会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO-IIDES)  
〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16  
TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512  
E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC7・1.5単位、講演2: CC76・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位(オンライン参加不可) 申請中
- ※ 日病薬薬学認定制度 III-2・2単位(オンライン参加不可) 申請中
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所  
糖尿病療養指導士兵庫県連合会  
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会  
ニプロ株式会社

## オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。  
(オンライン参加費振込締切日は2月25日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録 URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：ニプロ株式会社 窓口 土生田 (TEL: 080-8927-0642)

## 【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

### 1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 (CDEL) 認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。

キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)をご送付いたします。

### 2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

## 一抄録一

### 講演1. 『新しい教育システムを用いた糖尿病教育指導の取り組みについて』

高澤 宏文 先生 たかさわ糖尿病内科クリニック 院長

教育入院をした糖尿病患者が、再び入院する割合は6割で、これには複数の課題があると考えている。我々は新しい教育システムを用いて、クリニックにおける療養指導の在り方を3症例検討した。患者から1日4回送信されたバイタルデータ、食事写真を元にテレビ電話で毎回指導を行なった後、対面でのまとめの指導を行なった。日々のバイタルの「見える化」ができた事で、きめ細かい指導ができ、また患者の治療への参画意識が向上したと判断している。

### 講演2. 『糖尿病外来におけるデータマネジメントシステム (DMS) 指導』

小出 景子 先生 公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院  
糖尿病臨床研究センター長補佐

糖尿病合併症と低血糖の予防を目的としてCGMが注目されている。リアルタイムCGMは、皮下グルコース値と上昇下降トレンドを表示し、様々なアラートと合わせて安全と安心をもたらす。間欠スキャンCGMは、皮下グルコース値と上昇下降トレンドなどで有用である。CGMのデータからTIR、%CVなど新しい評価法も出現した。CGMとSMBGと生活データを合わせた活用も始まっている。効果を上げるには、患者に寄り添う“DMS指導”が必要である。

## ◇会場案内図(神戸商工貿易センター)

- 三ノ宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線)  
下車徒歩10分
- 三宮花時計前駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

